３．履修モデルプラン

望ましい履修学年と具体的な履修カリキュラム【中・高　一種・英語】

左頁の「施行規則に定める科目区分」の表を見ながら確認

履修年次		具体的な科目名称											
		教職に関する科目				望ましい学年	教科及び教科の指導法に関する科目【必修】	望ましい学年	教科に関する専門的事項【大学が独自に定める科目】★は必修要件有り	望ましい学年	施行規則第６６条の６に関する科目	その他教職課程に関連のある科目
年次	時期	免許法施行規則に定める科目区分		対象学年	科目名称							
1年次	前期	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	1年	**教育原理**		【重要】※この学年で履修可能な「教科に関する科目（教職科目としての）」は非常に少ない為、卒業要件である単位の積み上げを図りつつ、**『免許法施行規則第66条の6に定める科目』『教職に関する科目』**を全て履修して下さい。次年度以降に持ち越しを考えない事を前提で臨むこと。又、1年次に履修可能な**『大学が独自に定める科目』で履修可能な科目**は出来る限りこの年次に履修しておいてください。上位学年進級每に有利となります。			1～２年	日本国憲法	学校インターンシップ体験予定者は教職課程センターで話を聞き、過去に体験した先輩よりアドバイスを受けることを推奨します。**(2年次より受付開始)**
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	1～２年	**特別活動の指導法（総合的な学習の時間を含む。）**					1年	健康の科学	
			特別活動の指導法									
		教育の基礎的理解に関する科目	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む）	1～２年	**教職論（チーム学校への対応を含む。）**					1年	Communicative English Ⅰ－a	
			幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	1～２年	**教育心理学**					1～４年	スポーツ／シーズンスポーツ	
										1年	情報処理演習Ⅰ-a	
	後期	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	生徒指導論（進路指導を含む）	1～２年	**生徒指導論（進路指導を含む。）**					1年	情報処理演習Ⅰ-b	
2年次	前期					２年	**●英語学a**	２年	**Screen English a**			**学校インターンシップ体験【体験資格は英検2級以上】** ※推奨年次ですが、この学年での**『教科及び教科の指導法に関する科目』**と**『大学が独自に定める科目（※頭に記号のない科目）』の最大数履修が今後の進捗における重要なポイントとなっております**ので、履修科目登録後で特定曜日に空きがある等の確定的なスケジュールの上、計画・相談してください（**★異文化理解科目は最低2科目4単位以上が必修扱いです**。履修方法に制約があるので、左頁を要確認）
		教育の基礎的理解に関する科目	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む）	1～２年	**教育課程論**	２年	**●イギリス文学a**	２年	**★アメリカ文化論a**			
								２年	**★イギリス文化論a**			
								２年	**★American Government a**			
	後期	教育の基礎理論に関する科目	教育に関する社会的、制度的または経営の事項	1～２年	**教育行政学**	２年	**●英語学b**	２年	**Screen English b**			
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術（情報通信技術を活用した教育の理念及び方法）	２年	**教育の方法及び技術（ICTの活用含む。）**	２年	**●イギリス文学b**	２年	**★American Government b**			
			教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む）の理論及び方法	２～３年	**教育相談（カウンセリングを含む。）**			２年	**Conference English**			
		教育の基礎理論に関する科目	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	２～３年	**特別支援教育**			２年	**★アメリカ文化論b**			
								２年	**★イギリス文化論b**			
3年次	前期	教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	３年	**英語科教育法Ⅰ**			３年	**英語史a**			**学校インターンシップ**（体験推奨学年）
						３年	**●アメリカ文学a**	３年	**英語音声学・音韻論a**			
		介護等体験（特支2日・社会福祉施設５日間体験共、期日指定不可　前期ないし後期に両体験が集中することは希です）				３年	**●Oral Communication Ⅰ－a**					
	後期	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	３年	**道徳教育の指導法**	３年	**●アメリカ文学b**	３年	**英語史b**			
		教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	３年	**英語科教育法Ⅱ**	３年	**●Oral Communication Ⅰ－b**	３年	**英語音声学・音韻論b**			
		教育実践に関する科目	教育実習	３年	**教育実習の指導**							
		教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	３年	**英語科教育法Ⅲ**							
		介護等体験（特支2日・社会福祉施設５日間体験共、期日指定不可　前期ないし後期に両体験が集中することは希です）										
4年次	前期	教育実践に関する科目	教育実習	４年	**教育実習Ⅰ・Ⅱ**	４年	**●Oral Communication Ⅱ－a**					学校インターンシップ（教員採用試験以後推奨）
		教科及び教科の指導法に関する科目	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む）	４年	**英語科教育法Ⅳ**							
		教育実習（前期・後期実施についての判断は、実習校の指定による） ※５～６月が基本										
	後期			４年	**教職実践演習**	４年	**●Oral Communication Ⅱ－b**					

※○～○年と表記されている科目ですが、履修を早めにしておくことで、多忙になる３～４年次の負担を大幅に減らすことが出来ます。

■注意

○●教科及び教科の指導法に関する科目【必修】は特段の理由無き場合、必ず履修対象年度に履修する事！最終学年履修で成績がＦ等（不可 等）になりますと免許状の申請が出来ません。

○カリキュラム配当はカリキュラム表で必ず確認して下さい。この表の設定学年はあくまでも目安です。バッティング等で履修登録不可の科目は次年度取得を計画し、３年次までに学年設定のある必修科目以外の教職履修科目を満たしておくようにしておいてください。最低２～４単位多く取得しておけば不測の事態に備えられます。（履修学年を指定されている科目もありますので注意）２年次までに設定されている科目は、２年次までに履修することを勧めます。

○英語の教員免許取得に必要な必修科目（英語科教育法）は、「英語科教育法Ⅰ」（３年前期）、「英語科教育法Ⅱ・Ⅲ」（３年後期）の順でしか履修できません。さらに、４年次の教育実習を予定している学生は、「英語科教育法Ⅳ」（４年前期）が実習時に必ず必要となります。各科目の内容はシラバスを参照すること。

○「教育相談」は、「教育心理学」を履修してからの履修となります。